

IATSS NEWS

学会通信 国際交通安全学会

- 2023年度研究調査報告会／学会賞贈呈式を開催
- (公財)国際交通安全学会「創立50周年記念式典」開催
- 第65回IATSSフォーラム修了
- IATSS Research Vol. 48, Issue 1～3発行
- 第10回IATSS国際フォーラム(GIFTS)を開催します

2023年度研究調査報告会／ 学会賞贈呈式を開催

2024年4月12日（金）、経団連会館（東京・大手町）での会場参加とリモート参加のハイブリッドにて、2023年度国際交通安全学会研究調査報告会ならびに第45回国際交通安全学会賞贈呈式を開催しました。

研究調査報告会

2023年度に行われた研究調査プロジェクトの中から、以下4テーマが報告されました。

1. 無信号横断歩道における車両の譲りを促すための実証的研究
2. アジア地域における健康起因事故防止に関する国際比較研究
3. 人工知能を用いた効率的な事故防止対策に関する研究
4. 中山間エリアの高校における交通課題解決のための教育活動

学会賞贈呈式

本年度は、業績部門1件、著作部門1件、論文部門1件が選ばれました。

業績部門

受賞者：宇都宮市、芳賀町、宇都宮ライトレール株式会社

業績題目：住民との対話がはぐくむ新たな公共交通のかたち

～芳賀・宇都宮LRTがもたらす人とまちの未来図～

著作部門

受賞者：ヴァンソン 藤井由実

著作表題：フランスのウォークアブルシティ：歩きたくなる都市のデザイン（学芸出版社）

論文部門

受賞者：Sujata Basu, Pritam Saha

論文表題：Evaluation of risk factors for road accidents under mixed traffic: Case study on Indian highways (IATSS RESEARCH, Vol.46, Issue 4, 2022)

報告会および贈呈式の動画、発表資料等は、当学会ホームページ（イベント）をご覧ください。

▶ https://www.iatss.or.jp/event/presentation/2023_ceremony.html

また、学会賞各部門の受賞理由は、当学会ホームページ（褒賞）をご覧ください。

▶ <https://www.iatss.or.jp/award/>

（公財）国際交通安全学会 「創立50周年記念式典」開催

国際交通安全学会は1974年（昭和49年）の設立以来、学際的研究調査をはじめとする各種活動をもとに、国の政策への提言、交通分野における国際協力などの成果を発信してまいりましたが、今年、50周年を迎え、2024年9月17日に、虎ノ門ヒルズフォーラム（東京）にて、記念式典を開催いたしました。

第1部では、警察庁長官より、祝辞をいただいた後、当学会の活動に対して、「交通安全に関する国際的かつ学際的な研究機関としてさまざまな活動を通じ、警察の交通行政運営に多大な貢献をした」として、感謝状が授与されました。内閣府からも同様に祝辞・感謝状をいただきました。また、本田技研工業（株）からも祝辞をいただきました。

その後、武内会長より「IATSS 50年の歩みと新たなVision」と題し、創立50年を超えて、次の50年を見据えたビジョンの発表がありました。

さらに、その次の50年を見据えた新しい事業として、学校への助成事業の紹介が褒賞助成部会企画委員会の小川委員長から行われた後、創立50周年記念特別表彰として、熊本県立矢部高等学校二輪車競技部の長年の交通安全活動に対して、表彰状と副賞が贈呈されました。

第2部では、宇宙飛行士の毛利衛様より、基調講演をいただき、毛利様・武内会長・蓮花理事・永田会員の4名をパネリストとし、NPO法人ガイア・イニシアティブ代表の野中ともよ様をモデレーターに、パネルディスカッションが行われました。



〈記念式典〉

◆第1部◆

会長挨拶	会長	武内和彦
祝辞・感謝状授与	警察庁長官 内閣府大臣官房審議官 (外務省感謝状受領報告)	露木康浩 松林高樹
祝辞	本田技研工業(株)取締役代表執行役副社長	貝原典也
記念表彰(功労賞)		
国内	特別顧問 顧問 顧問	小口泰平 鈴木春男 太田勝敏
海外	名誉顧問 名誉顧問 アドバイザー 名誉顧問	B.ホーン P. ジョーンズ F. ウエグマン M. マッケイ
IATSS ビジョン発表	会長	武内和彦
新事業紹介 『小学生・中学生・高校生等を対象とした交通安全教育に関する助成』 褒賞助成部会企画委員会委員長		小川和久
特別表彰	熊本県立矢部高等学校 校長 熊本県立矢部高等学校 二輪車競技部部长	緒方宏樹 五所愛華

◆第2部◆

基調講演 『進化を続けるモビリティ社会～理想的な交通社会の実現に向けて～』
宇宙飛行士・日本科学未来館名誉館長 毛利 衛

パネルディスカッション

モデレーター	NPO法人ガイア・イニシアティブ代表	野中ともよ
パネリスト	宇宙飛行士・日本科学未来館名誉館長 会長 理事 会員	毛利 衛 武内和彦 蓮花一己 永田潤子

〈敬称略〉

第1部の動画は、当学会ホームページ(イベント)をご覧ください。

▶ <https://www.iatss.or.jp/event/ceremony/event27.html>

第65回IATSSフォーラム修了

2024年5月20日から約2カ月間、アジア9カ国20名と日本からの1名を加えた計21名が参加し、第65回IATSSフォーラム（2024年春フォーラム）が開催されました。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）による3年間の中断後、昨年から短縮した日程での研修を再開しておりましたが、COVID-19の5類への移行に伴い、第65回ではコロナ中断前と同様の57日間にわたり実施いたしました。

持続可能な発展、人間の安全保障、環境、経済、教育、産業史、観光、政治といった従来から継続しているテーマに加え、モビリティを通じたウェルビーイングの向上を中テーマとして設定し、IATSSの特色を活かしたモビリティに関連する新しいプログラムを導入し、持続可能な地域・社会づくりを新しい視点から考える機会をつくりました。

この新プログラムの一環として、宇都宮の次世代型路面電車（LRT）を基盤としたまちづくりをテーマにフィールドスタディーを実施しました。自動車がメインの交通手段である宇都宮においてLRTの導入に携わった研究者や自治体関係者の話は、自国において交通渋滞が大きな課題となっている研修生にとって大きな学びの場となりました。

また、実際に車椅子やベビーカーを使いながら商業施設内を移動したり、LRTに乗車する体験をしたりしてもらうことは、バリアフリーの都市と交通を考えるにあたり、たくさんの気づきを研修生に与えました。

その他のフィールドスタディーでは、以前から継続して行っている四日市の公害とその取り組み、東日本大震災被災地域の復興と循環型社会への取り組み、伊勢志摩の地域振興への取り組みについて学びました。

経済発展著しいアジアで、大気汚染やごみ問題、自然災害への備え、都市部と農村部の格差など、自国での課題を抱える研修生にとって、これらフィールドスタディーはさまざまなヒントとなり、それら問題に取り組む地域リーダーの姿勢は、リーダーシップのあり方を考える上で大きな影響を与えました。

これら一連のセミナーとフィールドスタディー終了後、各国・各地域での持続可能な地域・社会づくりのためのグループ研究に取り組み、その成果を7月13日の研究発表会で、3つのグループに分かれてプレゼンを行いました。

1. ベトナムにおけるインターネット詐欺とデジタルリタラシー向上
2. フィリピンにおける女性に対する暴力と女性の地位向上
3. フィリピンのミンダナオ島南東部にあるアボ山の自然環境や動植物の保護

研究発表会には、駐日ラオス特命全権大使を含む5カ国の大使館関係者を来賓に迎え、各グループとも好評をいただき、同日続いて行われた修了式を無事迎えることができました。

研修を通じて学び得た知識や研修生おのおのが考えるリーダーシップを具現化し、将来を担う若手リーダーとして今後も成長し、各国・各地域での更なる活躍が期待されます。



▲修了式



▲LRT乗車体験

IATSS Research Vol. 48, Issue 1～3発行

IATSS Research Vol. 48, Issue 1～3が発行されました。

Elsevier Ltd. のサイトより、無償で全掲載論文のダウンロードが可能です。

Vol. 48, Issue 1

▶ <https://www.sciencedirect.com/journal/iatss-research/vol/48/issue/1>

Vol. 48, Issue 2

▶ <https://www.sciencedirect.com/journal/iatss-research/vol/48/issue/2>

Vol. 48, Issue 3

▶ <https://www.sciencedirect.com/journal/iatss-research/vol/48/issue/3>

第10回IATSS国際フォーラム (GIFTS)を開催します

当学会は、2015 年より毎年、国際フォーラム GIFTS (Global Interactive Forum on Traffic and Safety) を開催してまいりましたが、本年度は「理想的な社会に向けた交通文化 (Creating a Traffic Culture for a Safer Society)」というテーマで、第10回 GIFTSを開催する運びとなりました。下記要領で、ハイブリッド形式にて開催いたしますので、ぜひ多くの方々のご参加をお待ちしております。

日 時：2024年12月7日（土）9：30～17：10

会 場：東京コンベンションホール（東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン5F）

開催方法：ハイブリッド開催（会場開催、リモート開催：Zoom）日英同時通訳付

参 加 費：無料

※ 会場参加・リモート参加のいずれも事前の参加登録が必要です。

※ 会場での参加人数には限りがありますので、申込人数が上限に達した場合、リモート参加とさせていただきます場合がございますので、あらかじめご了承ください。

プログラムの詳細や参加登録については、下記の特設サイトをご覧ください。

▶ <https://www.2issjp.com/gifts2024/>